

第1回滝沢市文化財調査委員会議 議事録

令和元年7月26日(金) 滝沢市役所4階 中会議室

【会議内容】 進行:(事務局)小野雅悌 文化振興課長

開始時刻 16時

| 発言者            | 内容   |
|----------------|--|
| (事務局)<br>小野課長  | <p>本日の会議は、委員5名中4名のご出席を頂いております。<br/>滝沢市文化財調査委員会議運営規則第3条第2項の規定により、委員の半数以上が出席しておりますので、本日の会議が成立することをご報告申し上げます。</p> <p>それでは、ただ今から、令和元年度の第1回滝沢市文化財調査委員会議を開催いたします。</p> <p>会議に先立ちまして教育長 熊谷雅英よりご挨拶申し上げます。</p>   |
| (事務局)<br>熊谷教育長 | <p>滝沢市文化財調査委員会議開催にあたり、一言、ご挨拶を申し上げます。</p> <p>このたびは四月から松本 博明(まつもと ひろあき)先生を委員としてお迎えしております。松本先生、どうぞよろしく申し上げます。また、委員各位におかれましても引き続きよろしくお願ひいたします。</p> <p>滝沢市教育委員会では、文化財掘り起しによるカワシンジュガイ生息調査や民具の展示、また、郷土史「滝沢市の歩み」を活用した歴史講座による郷土理解等、地域文化財の保存と活用について、ハードとソフト両面から取り組んでいるところでございます。</p> <p>また、無形民俗文化財では、大沢田植踊り保存会の大坪佐市(おおつぼ さいち)会長が今年度の岩手県民俗芸能団体協議会表彰を受賞したといううれしい報せも届いております。</p> <p>民具につきましては、市内小学生の郷土学習の見学などに活用できるよう準備しているところであります。新たに委員になりました松本先生は民俗が専門とお聞きしておりますので、民具の展示につきまして忌憚の無いご意見、ご指導をいただければ幸いです。</p> <p>どうぞよろしく申し上げます。</p> |
| (事務局)<br>小野課長  | <p>今年度第1回目の会議でございますので、改めて委員の皆様のご紹介と、4月から新しい体制になりました教育委員会事務局の紹介をさせていただきます。</p> <p>本日の資料の表紙裏面をご覧ください。名簿の順にご紹介します。<br/>(委員名簿順、職員名簿順に紹介)</p>   |

|                         |  |
|-------------------------|--|
| <p>(事務局)<br/>小野課長</p>   | <p>それでは、議事に入ります前に「会議録署名委員の指名」ですが、前回は、越谷委員にお願いしておりました。署名は委員長と委員1名の署名となりますことから、今回は、松本委員にお願いしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p>会議録署名は会議録作成後に日程調整の上、事務局がお伺いいたしますので、よろしくお願いたします。</p> <p>それでは、これからの進行は、文化財調査委員会議運営規則に従い、光井委員長にお願いします。</p> |
| <p>(委員長)<br/>光井委員長</p>  | <p>皆さん、現地調査お疲れ様でした。では、これから座らせて説明させていただきますしたいと思います。</p> <p>では議案の第一号、副委員長の選出について、事務局から説明をお願いいたします。</p>   |
| <p>(事務局)<br/>井上主任主査</p> | <p>前任者の大石先生が退任されましたので今回新たに副委員長を選出させていただきたいと思います。選出方法についてお伺いしたいと思います。</p>   |
| <p>(委員長)<br/>光井委員長</p>  | <p>皆さん、立候補とか、自薦、他薦、あるいは意見などありませんでしょうか。</p> <p>なければ事務局案でよろしいでしょうか。事務局よろしくお願いたします。</p>   |
| <p>(事務局)<br/>小野課長</p>   | <p>事務局としては越谷委員にお願いしようと思っております。</p>   |
| <p>(委員長)<br/>光井委員長</p>  | <p>ありがとうございます。越谷副委員長さんよろしくお願いたします。</p> <p>それでは次に進めさせていただきます。</p> <p>報告第1号令和元年度滝沢市文化財事業の進捗状況について事務局からお願いたします。</p>   |
| <p>(事務局)<br/>菅波主任</p>   | <p>(一般文化財 資料に基づき説明)</p>  |
| <p>(委員長)<br/>光井委員長</p>  | <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>つづいて(2)埋蔵文化財関係についてお願いたします。</p>  |



|                        |   |
|------------------------|---|
| <p>(事務局)<br/>熊谷教育長</p> | <p>今年、中央小学校に33冊売れたはずですよ。</p>  |
| <p>(委員長)<br/>光井委員長</p> | <p>まめに、継続して、機会あるごとに販売していくしかないですね。</p>   |
| <p>(事務局)<br/>小野課長</p>  | <p>先ほどの話で中央小学校の関係で、33冊購入していただいております。そのおかげで昨年度末、売上が上がりました。<br/>今年度4月からの話になると、なかなか難しいので、またいいお話がありましたら、ご紹介いただければ、ぜひお持ちしますのでもよろしくお願いたします。</p>   |
| <p>(事務局)<br/>熊谷教育長</p> | <p>滝沢市の新採用の職員に、滝沢市のことを理解していただくいい機会なので、ぜひ購入してもらいたい。</p>  |
| <p>(事務局)<br/>小野課長</p>  | <p>新しい新採用の職員は、10月になると、正式採用になる可能性が非常に高いので、その件も踏まえたうえで、販売を進めてまいりたいと思います。<br/>ちなみに、職員のほかに、新採用の方々にも一回案内しています。</p>   |
| <p>(委員長)<br/>光井委員長</p> | <p>いろいろと努力して、そういう機会をたくさん作っていただいて、ぜひ滝沢市の歴史を理解してもらい、興味を広げてもらえればと思っています。<br/>「うちの市にはこんな価値のあるものがあるのだ」と分かれば、理解も深まっていくので、ぜひ今まで通り続けていってやっていただければと思います。ありがとうございます。<br/>では、文化財関係含めて埋蔵文化財調査の方について、なにか皆様から、ご質問、ご意見ありましたらお願いたします。</p> |
| <p>(委員)<br/>越谷副委員長</p> | <p>勉強不足で、大変恐縮でございます。埋蔵文化財のことで、一番最初のところに、文化財有無確認調査ということで、GISとEメールとFAXとあるのですが、GISは地理情報システムのことだと思うのですが、それぞれの意味合いを教えてください。</p>  |

|                         |   |
|-------------------------|---|
| <p>(事務局)<br/>井上主任主査</p> | <p>市役所に GIS がございまして、それでみる確認作業なので、要はこの GIS というのは市役所で確認していただいている件数になります。</p> <p>うちの市役所の GIS の中に遺跡の包蔵地のデータが入っているものですから、業者さんがきて、それで確認した作業ということになります。これは、要は市役所での確認作業ということになります。</p> <p>E メールは、E メールで東京とかの業者さんが問い合わせしてくるパターンがあるので、E メールは埋文センターに来ますし、FAX も埋文センターでの受け答えということになっています。</p> <p>GIS を見られるシステムが埋文センターにはないものですから、うちは FAX でやり取りしている形になります。その件数となります。だから、GIS は市役所での確認、E メールは、市役所もしくは埋文センターでの確認、FAX は埋文センターでの確認ということになります。</p> |
| <p>(委員)<br/>越谷副委員長</p>  | <p>業者さんから来たデータに入っている地図を、GIS の中に載っている遺跡の範囲であるかないかが確認できるのですか。</p>   |
| <p>(事務局)<br/>井上主任主査</p> | <p>そうです。滝沢市のシステムの GIS だと包蔵地の範囲しか入ってないです。実際にエリアの中の調査内容のデータは埋文センターの地図で持っています。</p> <p>市役所の窓口では、包蔵地に入っているか無いかだけの、確認をしています。そのあと、その包蔵地に入っている場合は埋文センターに照会し、私の方でそれを再確認し、二重で確認するシステムにしています。</p>  |
| <p>(事務局)<br/>小野課長</p>   | <p>建築確認の場合、二階の文化振興課のところにそういうシステムがあるので建築確認の関係でまわってくるのです。</p> <p>包蔵地に入っているかどうかというのが、システムの中に基盤図の上ののっている包蔵地のエリアをはめている状態になっています。</p> <p>それに該当するものについては、詳細の部分で埋蔵文化財センターの方にご案内をします。該当以外の部分については、そこははじかれるので、もうそれで処理を終わるといふ扱いで行っています。</p>  |
| <p>(委員)<br/>越谷副委員長</p>  | <p>必要ないのかもしれませんが、包蔵地の調査内容があるわけではないのかもしれませんが、建築の申請とかで来られた方がその場で、ノンストップで分かったほうが、便利がいいのかなのか。</p> <p>本当はデータが購入できれば一番簡単なのかもしれないし、お金がかかるのかもしれませんが、将来的にはそういう構想はありますか。</p>  |
| <p>(事務局)<br/>井上主任主査</p> | <p>将来的にはすべてのデータをリンクしたほうが良いと思いますけれど、なかなか難しいです。盛岡市の GIS は公開をしていますが、その遺跡の、実際の調査データまでは見せないようにしているようです。不動産鑑定とか個人情報の問題もあるかと思います。</p>  |

|                 |   |
|-----------------|---|
| (委員)<br>越谷副委員長  | 逆に言うと今みたいに何回も確認した方がいいということですか。  |
| (事務局)<br>井上主任主査 | そうですね。窓口で確認し、そこで実際、包蔵地に入っている場合は埋文センターで確認するというパターンで、行っています。  |
| (委員)<br>越谷副委員長  | どうもありがとうございます。  |
| (委員長)<br>光井委員長  | よろしいですか。<br>建物を建てる場合、その土地が埋蔵文化財の包蔵地になっているか、なっていないかを問い合わせるために市役所に来て、包蔵地に該当する場合は埋文センターで確認するという形で、二段構えでやっているということで、いいですか。<br>今まで6月30日までで、確認が89件ということですが、今年10月から消費税値上がりすることで件数が多くなっているとかはないですか、それとも例年と同じくらいですか。 |
| (事務局)<br>井上主任主査 | そこまで駆け込みはないです。北上市は東芝の関係でアパートの確認がたくさん来ているらしいです。とりあえず今のところ駆け込みの開発は多くはないです。  |
| (委員長)<br>光井委員長  | そのほか、皆さんからご質問、ご意見ないでしょうか。<br>ではまた戻ってもよろしいですけども、報告の第2号の方に進めさせていただきます。では、民具の展示についてということで、事務局からお願いいたします。   |
| (事務局)<br>菅波主任   | (報告第2号 民具の展示について 資料に基づき説明)  |
| (委員長)<br>光井委員長  | はい、今報告第2号ということで民具の展示についてありましたけれども、皆さんからご質問ご意見ございませんでしょうか。   |

|                        |   |
|------------------------|---|
| <p>(委員)<br/>上白石委員</p>  | <p>すいません。お尋ねしたいのですが、2の展示の方向性の(2)展示の内容のところですが、当時の人々の暮らしを理解するという漠然とした時代設定になっていますが、具体的にいつぐらいというのを設定した方がいいのではないかと思います。</p> <p>例えば、今見てきているいろんな時代のものが混じっていましたが、江戸時代の暮らし、明治時代の暮らし、電気が来る前の暮らしとか、ちょっと前の暮らしとか、ということでまずそこで整理したらどうかなと思いますがいかがでしょうか。</p>   |
| <p>(事務局)<br/>菅波主任</p>  | <p>ありがとうございます。まだ整理段階で、当時の人々の暮らしというところで、時代の設定の意義については、まだいつの時代の物という設定まで考えていませんでした。</p> <p>漠然と戦前、昭和初期、戦後、昭和の時代ということでは考えておりましたが、時代設定については、現在はまだ整理の段階です。</p>   |
| <p>(委員長)<br/>光井委員長</p> | <p>はい、よろしいですか。</p> <p>そのほか、ございませんでしょうか。はいどうぞ。</p>   |
| <p>(委員)<br/>松本委員</p>   | <p>一つ、二つほど、意見といたしますか、お尋ねしたいことがあります。今の話にもありましたけども、いくつかの、生活にかかわる農具や民具がただ置かれているというのではちょっと、わかりにくい。</p> <p>使い方とか、こういう風に使うんだよというような、動的なイメージのように、使用方法が展示できないかどうかということです。</p> <p>例えば藁をもってきて編み方ですとか、あと、俵編み機がありましたが、編んだところまでをだしてこんな風になったという感じです。</p> <p>実際に使っている様子をその場で動かすのはちょっと大変でしょうけど、こんな風に動かしてこんなところにこういう米が出てくるんだよという、そういったようなものを少し、補足した形で動きがあるような展示にしたらいいのではないかなと思います。</p> <p>それから展示室ですが、空調管理とか、面積はちょっと狭いですが、公民館なので空間がものすごくあるので、先程ぐらいお話がありましたけど、空間を活用した展示の方法を少し考えた方がいいかなと思います。</p> <p>ただ、壁が4隅にしかありませんので、できるだけその壁を、例えばパネルのようなものをうまく使って、そこを区切りのような形にして、立てて見せるようなものを、貼り付け、飾るっていうようなことです。</p> <p>そういうような、空間を使いつつ、その空間の高いところから下のところから一番地面まで、うまく使いながら、空間を活用して利用されると今申し上げた動的なものっていうのを含めて、動きのある、あるいは割とメリハリのある展示が可能になるのではないかなと思います。</p> |

|                |   |
|----------------|---|
| (委員)<br>松本委員   | した。その2点だけ思いついたことですが申し上げておきたいと思<br>います。  |
| (委員長)<br>光井委員長 | いいですか。今、松本先生が話されましたけど動的な動きで展示す<br>るとか、空間を利用して展示する形でやっていく方がいいということ<br>ですけども、今年度は予算とか、人もしくは人件費が必要だと思いま<br>すが、今年度はどのような形で実施していますか。   |
| (事務局)<br>小野課長  | はい、もともとの民具自体を管理する上で、うちの文化振興課とし<br>て、予算も踏まえたうえで進めていくという形にはなっています。<br>当然お金があればできることはあるのですが、そこまでいかなくて<br>も、まずできる範囲の中で進めていこうという話です。<br>ゼロ予算から始めているという話なので、いろんな方や、委員さん<br>の方々のご意見いただいたうえで、できる範囲の中で進めていこうと<br>は思っております。今はそういう形で考えておりますので、予算の方<br>についても、今のところは直営で頑張っているというお話しかできま<br>せん。 |
| (委員長)<br>光井委員長 | でも、絵とか説明板とかは作ったりしないのですか。  |
| (事務局)<br>小野課長  | その程度は、大丈夫です。例えば委託して頼むとか、そういうのは<br>どうしてもまだ無理ですということです。   |
| (委員長)<br>光井委員長 | 今の段階で、新しい計画というのはありますか。  |
| (事務局)<br>小野課長  | 人も変わりましたので、この中でとりあえずは、まず頑張ってみて<br>いくという形です。   |
| (委員長)<br>光井委員長 | やっぱり子供たちに、暮らしに関して、勉強していただければと思<br>います。  |
| (事務局)<br>小野課長  | そうですね。滝沢市の昔ながらの使った物とか、自動で使っている<br>物じゃなくて手で使った物、こういう物で使っていましたというの<br>が、学習機会の形になるということをまず目指してまいりますので、<br>そういう形で進めていきたいとは思っています。   |
| (委員長)<br>光井委員長 | はい、ありがとうございました。   |



|                        |   |
|------------------------|---|
| <p>(事務局)<br/>熊谷教育長</p> | <p>なんか前回に比べていろんなものが並び始めたので、ちょっと意欲が出てきたっていう感じがします。</p> <p>前よりは考えやすくなりましたが、前は棚に展示しようという計画で持ってきたけれど、逆にあの棚は展示できるような棚ではないなと思って、むしろあの棚は保存用にして、展示を周りの方とか真中の方に置くとか、なんか台に置くとかテーブルに置くとか、ちょっと考えた方がいいかなと思います。</p> <p>それから小学校の社会科の副読本で、農作業で馬が馬そりとか引っ張っている絵があります。その絵を拡大して壁面に飾って、さっき松本先生お話されていたように、そういうのがあって、そこにそりとかあって、藁があったりしていくと、見て「こういうふうに使われた」と、動きとかにも繋がっていくのかなと思っています。</p> <p>一気に今年までで終わらないかもしれないけど、意見をうかがいながら、変えながら、やっていくといい感じになっていくのかなと思っています。</p> |
| <p>(委員長)<br/>光井委員長</p> | <p>一応、2学期中に公開すると書いてありますが、まだちょっと今は厳しいと思いますが。</p>   |
| <p>(事務局)<br/>小野課長</p>  | <p>言った通り頑張っていきたいとは思いますが、とりあえず一回やって、周りの状況を踏まえて聞いてみて、それを踏まえてまた直して、少しずつでも進めていけたらいいと思っています。是非、ご協力をお願いします。</p>   |
| <p>(委員)<br/>越谷副委員長</p> | <p>先ほど上白石先生のおっしゃられたのも大変そうだなと思ったのですが、時代設定みたいなのは見る側、これを見ていないので申し訳ないのですが、見る側からすると時代設定がわかりやすいっていうのは非常に見やすいと思います。</p> <p>同じような用途に使う物であっても、時間で発展している物もあって、ある時代設定の中で発展して、こうやって変わってきている。変わらない物もあるかもしれないですけど、何かそういう歴史的な流れと、その時代設定が中心として、ある中で、それはどういう発展の中のこのケースを今見ているみたいなのがわかるいいと思います。</p> <p>場合によっては、子供たちでは分からないでしょうが、大人の目線から見ると「今こんなの使っているのに昔はこうだった、もっと昔はこれとこれだった」みたいなのが分かって、時代的に見えるように、もちろん大変だとは思いますが、構想があるのであれば、お考えをお聞かせください。</p>                 |

|                        |  |
|------------------------|--|
| <p>(事務局)<br/>小野課長</p>  | <p>はい、ご意見としてお伺いします。</p> <p>物があるかないかが前提なので、先ほど上白石先生が言った通り年代設定されて、その物の年代分が全部あるのかというのが前提になると思います。なので、その足りない部分については、どこかで補充しなければならないという扱いにもなります。</p> <p>当然先ほど言ったように、例えば冷蔵庫の流れが、生活でこういう時代ごとに流れてきます。また氷入れていた物がこうもあって、今こうなっていますというのが一番いいと思います。</p> <p>ただ、生活の環境の中では、やっぱりここの年代の設定しているところには、こういう状況ですということを揃えなければなりません。</p> <p>そのあとに時代ごとの変遷については、また次の段階で考えていければとは思っています。まずは上白石委員が言った通り、年代設定が前提で、それも踏まえたいと思います。</p> |
| <p>(委員長)<br/>光井委員長</p> | <p>そうですね。出来る範囲内の中で、時間を意識しながら展示していただければと思います。そのほか、皆さんからご意見ご質問ございませんでしょうか。</p> <p>では、報告の第2号終わってよろしいでしょうか。</p> <p>それでは私の方は終わります。</p>  |
| <p>(事務局)<br/>小野課長</p>  | <p>光井委員長、ありがとうございました。</p> <p>それでは、これもちまして第1回滝沢市文化財調査委員会議を閉会させていただきます。本日はありがとうございました。</p>   |

閉会時刻 17時00分